

朝顔の  
かげにひそんだ  
だんご虫



友部小4年  
飯村 虎之助

支部だより  
ひがし

第172号

(令和6年)

発行日 2024年9月19日  
発行 笠間市社協東支部  
編集 広報委員会  
印刷 有限会社 テクノプラン

5月26日 宮前鴻巣ブロック



真剣にゲームを行う参加者たち

ワクワク・ドキドキの対話と食事会開催

6月9日 五平ブロック

最初にボランティアの武藤さんから「武藤の言いたい放題」が始まりました。10の項目を掲げ、項目に沿って色々な話を聞かせてもらいました。興味深い内容に盛り上がりしました。

その後、楽しみなビンゴゲームで、盛り上がりは最高です。暑い中ではありましたが、31名の方々の参加を頂きありがとうございます。  
(ブロック長 増淵 明美)



ボランティアの武藤千秋さんによる興味深い話

晴天に恵まれ、70代から90代まで26人が参加しました。レクリエーションでは、サロン「ちゃお」の武藤さんの話やクイズ、そしてビンゴゲームで楽しみました。参加者から「久しぶりの友人に会えた」「ゲームが楽しかった」のほか、「もっとみんなとおしゃべりしたかった」「クイズが難しかった」「休憩がほしかった」などの声もあり、次回に活かしていきたいと思えます。  
(ブロック長 瀧本 育子)

6月1日 南友部 ブロック

昨年引き続き今年も参加させていただきました。楽しいお話や「ハラハラドキドキ」のビンゴゲームなど、楽しい一時間でした。久しぶりに顔を合わせた人もいて、良かった反面、参加者がわずか15名というのはちょっと残念に思いました。折角の企画なので、もっと多くの人達に参加して欲しかったです。  
(須藤 和子)



真剣にパズルに挑戦!



6月30日 柿橋ブロック

26名の方が参加し、楽しい対話と食事会が開催されました。今回は、今後の企画をより良い内容にするため、アンケートを実施し次のような意見がありました。

- ◎参加者が身体を動かして、みんな出来るゲームなどを希望する。
  - ◎参加者がもっと増えると嬉しいので、増やす努力をして欲しい。
  - ◎輪投げがとても楽しかった。
- 等の意見をいただきましたので、次回にいかしていきたいと思えます。  
(ブロック長 宇佐美 弘子)



真剣な目つきでゲームに集中

歓喜あふれた  
輪投げ大会

◎第3回輪投げ大会開催◎

今年も、6月14日に東支部恒例の輪投げ大会が、高齢者クラブと一般応募合わせ、60名の選手が参加、熱い戦いが繰り広げられました。

今年は、スコア集計にパソコンを使用、また、集計待ち時間にシルバーリハビリ体操を行うなど、"退屈な時間"の解消に努めました。競技もスムーズに進み、豪華な賞品に笑みが溢れた大会となりました。



集計時間に行われたシルバーリハビリ体操

温かな  
おもてなしを体験

7月10日、女性部研修会で、栃木県那珂川町にある「いわむらかずお絵本の丘美術館」に行ってきました。バスを降り歩いて10分、美術館に到着、森林の景色に溶け込むかのような、「絵本の世界に入り込んでしまった感覚」で、館内を見学しました。心温まる作品を堪能しバスに戻る際、緩やかな上り坂のため、足取りが重く歩くのが辛いと感じていたところ、途中までバスが迎えに来ていました。また、昼食の際に、急遽店主が「手品を披露」してくださり、楽しい時間を過ごせました。  
今回の研修会で、特に「人の温かなおもてなし」を体験しました。  
(柿橋 小野瀬 篤子)



自然の中にある「いわむらかずお絵本の丘美術館」

大会結果

- 団体の部 ※以下、敬称略
  - 優勝 柿橋長寿会C
  - 準優勝 きらくの会
  - 3位 ほのぼの会
- 個人の部 (男性)
  - 優勝 市川惣三郎 (柿橋長寿会)
  - 準優勝 石島 博 (南友部同好会)
  - 3位 川又 左京 (きらくの会)
- 個人の部 (女性)
  - 優勝 神蔵有美子 (ちゃおプラス)
  - 準優勝 石島 絹代 (南友部同好会)
  - 3位 大越 康子 (鴻寿会)



## 夜空に響け子供太鼓!

子ども達が叩く太鼓の音が会場に響く。恒例の五平地区盆踊り大会。今年で45回を数え、子供太鼓も35回くらいになります。当初参加していた子ども達も、今は親になり、その子ども世代が叩き手となって、しっかりと伝統が受け継がれています。

2週間前から本番に備え、公民館で練習が始まります。暑い中での練習ですが、子ども達の楽しみは、休憩時間の「ガリガリ君」。皆で美味しくそうに食べています。

本番では、一つ叩けば緊張も解け、小学生の小太鼓に合わせ中学生の大太鼓が響き、

盆踊りの始まりです。

(五平 藤枝 耕平)



本番に向けて真剣に練習です



太鼓に合わせて楽しく踊る参加者

※今回は、まつりを迎える前の状況を、「盆綱のあんどんづくり」と「盆踊りのための子供太鼓」の練習に励む姿としました。(広報)

## たのしかったあんどんづくり

五平地区 盆綱

わたしは、はじめてあんどんづくりをしました。ステンドグラスのように、たくさん色のいろをつかって、つくりました。

あいだをあげないようにはるのが、むずかしかったです。でも、きれいにできあがってうれしかったです。(小学一年 おのであら)



じょうずにできました!

## 子ども会活動への誘い

現在、社協東支部地域において活動している子ども会は、6団体あります。かつては、どの地域でも当たり前に子ども会に入会し、活動しておりましたが、子どもの課外活動の多様化や、保護者が役員を担う負担などから、子ども会に入会しない方が増えており、子ども会としては、とても悲しい状況です。このため、子ども会には「子ども会ならではの魅力」がある事を、紹介出来たらと思います。

まず、祭りや行事など地域との交流に参加できる事です。子どもと保護者が一緒に参加する事により、地域との一体感が生まれ「地域をより良くしていこう」という気持ちの醸成に繋げる事が出来ると思います。また、人間関係の横の繋がりが出来て、地域

の中で安心感を創る事が出来ます。気軽な活動ですが、子ども達が得られる事は大きいのではないかと考えます。各子ども会では、役員負担の軽減等も工夫していますので、是非子ども会活動で楽しい思い出と地域との繋がりを創ってみませんか。(柿橋子ども会 鈴木香奈子)



子ども会について真剣な議論が行われました

## 生きがい コーラス仲間と共に

南友部 西山 智子

息子の幼稚園のママ友に誘われ、市内の『女声合唱団 コール・ポップリ』に入団して21年が経ちます。合唱は小学校の時にほんの少しだけの経験しかなかったので、入団当初は団員の皆さんについていけるか心配でしたが、仲間達が暖かく優しく見守ってくれて、だんだんとコーラスの楽しさ、素晴らしさを知ることができました。

女声コーラスは、「ソプラノ、メゾソプラノ、アルト」と3つの声部に分かれて歌います。それぞれの声部がきれいに合った時に、美しいハーモニーが生まれ、その瞬間、身体が震えるような喜びを感じます。

昨年、長年の団の目標であった、「おかあさんコーラス 全国大会」に出場が決まり、兵庫県姫路市のホールで歌うことができました。出場した他の団の素敵なコーラスに触れ、私も「もっと練習を積んで自分力をつけなければ」と改めて感じてきました。これから、良き仲間達と共に、ポップリの香りがする



全国大会で歌う「コール・ポップリ」のメンバー

ようなハーモニーを、ぜひとも皆さんに届けていきたいと思っています。

## 支部だより

副支部長 橋本 泰享

本年度の支部事業は、4月の代議員会及び女性部総会を経て活動がスタートし、関係各位のご尽力のもと、8月までに「対話と食事会」「輪投げ大会」や「子ども会交流懇談会」等、11の事業を行うことが出来ました。

その中で特筆すべきは、地域住民の交流事業に対し、支部が支援を行う補助事業に、17件の申請があり、地域(地

## やった! 6位入賞! アジア新記録

7月26日から開催された「パリオリンピック」で、陸上競技の1600mリレーの日本代表として出場した佐藤風雅選手、見事アジア新記録を達成、6位入賞となりました。(ご両親から(東支部在住))

「この度は沢山の声援を頂きありがとうございます。本人もオリンピックという大舞台を経験し、選手としてかなり成長したのではないでしようか。来年も世界陸上があり目標を高く挑戦します。今後とも応援よろしくお願いいたします」とお話がありました。 ※風雅選手、世界陸上も頑張ってください!! (広報担当)



## 編集あとがき

10年に一度の猛暑。山形・秋田での水害、大相撲にオリピック、高校野球、台風地震。夏から秋にかけて、世の中は目まぐるしく変動し、動け動けと背中を小突かれてくるような慌ただしさ。少々ダウン気味でしたが、

ぼんやり庭に目をやると、最近珍しくなった雀が戯れ、虫の音が聞こえてきます。世の喧騒をよそに、自然は自らの歩みを止めない。何だかホッとする瞬間でした。(鈴木 龍子)